

次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業
総合目録データベース遡及入力事業
平成 22 年度公募要領

平成 22 年 3 月

国立情報学研究所

次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業
総合目録データベース遡及入力事業
平成 22 年度公募要領

目次

1. 事業概要	2
1.1. 趣旨	
1.2. 事業の種類と実施方式	
1.3. 対象機関	
2. 応募	2
2.1. 留意事項	
2.2. 応募方法	
2.3. 応募締切	
2.4. 送付	
3. 採択	5
3.1. 採択数	
3.2. 採択基準	
4. 事業の実施	5
4.1. 実施期間	
4.2. 契約形態	
4.3. 経費	
5. スケジュール	6
6. 問い合わせ先	6

1. 事業概要

1.1. 趣旨

国立情報学研究所では、研究及び教育における情報入手を推進するため、参加館所蔵資料へのアクセス環境の整備を行うことを目的として目録所在情報サービスの多言語化や参照ファイル増加など、各参加館の遡及入力業務を支援してまいりました。さらに、平成 16 年度からは参加館と協同して全体的な遡及入力事業を進めております。

平成 22 年度は、より一層の図書館資料の共同利用の促進を目的とし、以下の方針に基づいて本事業を継続して実施いたします。

1.2. 事業の種類と実施方式

以下の事業を実施します。

対象	実施方式
遡及入力支援	国立情報学研究所から機関への事業委託

1.3. 対象機関

日本国内の目録所在情報サービス参加機関のうち、大学、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関及び独立行政法人の機関を対象とします。

2. 応募

入力対象となる資料について、本事業への参加を希望する機関から事業計画書を提出していただきます。

2.1. 留意事項

2.1.1. 応募に関する留意事項

- (1) 各機関における遡及入力計画の前倒し実施を支援し、図書館資料の共同利用を推進することを目的としますので、共同利用可能な資料を効率的に登録してください。
- (2) 本事業の対象とする資料は、応募機関が目録所在情報サービスに参加する以前に受け入れた資料で、NACSIS-CAT 未登録であることを前提とします。また、ILL 等外部利用が可能であることも前提とし、NACSIS-ILL の貸借受付の実績のない機関や NACSIS-ILL での貸出ができない資料群についてのみの応募はできません。
- (3) 図書館所蔵資料であれば、資料種別、言語に依らず応募可能ですが、原則として雑誌は、本事業の対象としません。
- (4) 本事業では、書誌レコード、所蔵レコードともに NACSIS-CAT へ登録することを前提としています。ローカルデータベースのみへの登録は出来ません。入力内容は、NACSIS-CAT の書誌レコード及び所蔵レコードのデータとします。書誌作成時には、NACSIS-CAT の基準を満たす書誌データを作成してください。
- (5) 入力データに関するレコード調整等は、通常のレコードと同様に作成館が責任を持つものとします。
- (6) 事業目的に合致した計画に必要な経費を申請してください。資料の整備は各機関で行ってください。入力作業の過程で必要な場合、作業費用は各機関にてご負担ください。また、一連の入力作業とは切り離されたローカルデータの整備に掛かる作業費用についても、各機関にてご負担ください。

- (7) 委託額は、事業計画書の申請額と内容により決定します。なお、申請額の上限は1,000万円です。下限は200万円を目安としてください。
- (8) 外注契約の成立後、外注契約書の写し及び仕様書を国立情報学研究所にお送りいただきます。委託額の範囲内で外注契約に係る実費を支払います。間接経費はお支払いできません。
- (9) 外注契約の冊数が事業計画に満たない場合は、委託の取消を含め見直させていただきますのでご了承ください。
- (10) 採択通知後、国立情報学研究所と受託機関との契約締結後に事業実施となります。会計手続き等の期間を考慮して、入力が期限内に完了するよう計画を立ててください(「5.スケジュール」も参照のこと)。

2.1.2 計画書記入に際しての留意事項

- (1) 「機関の遡及計画(全体)」

遡及入力計画の全体像や本申請の目的、本委託以外の資金確保状況等について、記入してください。その他資金の種類(運営交付金、寄付金等)は問いません。全体像については、期間ごとの入力冊数をできるだけ具体的に説明してください。
- (2) 「本申請の入力計画」

全体計画における本申請の位置づけ、年間計画、本委託以外の資金との使途の区別等を説明してください。
- (3) 「本申請の学術研究における意義」

対象資料を登録することの学術研究における意義、他機関への貢献、対象資料の内容等について記入してください。
- (4) 「遡及入力対象資料について」

内訳を記入してください。言語別、コレクション別、年代別等の区分は機関で決めていただいて結構ですが、図書以外の資料(マイクロ資料、視聴覚資料等)は資料種別ごとに独立してご記入ください。行は適宜増やしてご記入ください。
- (5) 「冊数」

所蔵登録を行う物理的な冊数を記入してください。NACSIS-CATの所蔵登録レコード数ではありませんのでご注意ください。
- (6) 「平成20年度業務分析表の数値」には、平成21年12月1日付で各機関に送付した、平成20年度NACSIS-CAT/ILL業務分析表から、それぞれの数値を書き写してください。「貸借受付全件」「貸借謝絶率」「貸借平均所要日数」は「H20年度NACSIS-ILL業務分析表1」帳票の機関平均の数値をご覧ください。
- (7) 「外注費」

本委託事業に必要な金額、および機関側で準備可能な金額を記入してください。
- (8) 「内訳詳細書」

遡及対象の内訳の詳細について記入してください。内訳詳細書は(4)で区分した内訳1つ毎に1枚作成してください。

 - 「内容」: (4)の名称と同一の名称をご記入ください。
 - 「受入時期」: 入力対象資料を受入れた時期をご記入ください。
 - 「ILL貸出可能率」: NACSIS-ILLで貸出可能な率をご記入ください。NACSIS-ILLでの貸出可能率ですので、直接来館が必要なものやNACSIS-ILL以外での申込手段が必要なものはILLでの貸出ができないものと見做してください。

例：

- 貴重書のため NACSIS-ILL で貸出できない：0%
- 依頼があれば全て NACSIS-ILL で貸出できる：100%
- 全体の 2 割程度、学外への貸出を認めていない図書がある：80%
- 「資料種別」：図書は「図書」、それ以外は一般資料種別（GMD）を参考に記入してください。なお、資料種別ごとに独立して内訳詳細書を作成しますので、1 枚の詳細書で複数の資料種別を記入しないよう、ご注意ください。
- 「冊数」：言語・文字の区分ごとに冊数を記入してください。明確でない場合は、おおよその冊数を記入してください。ただし、合計は(5)の冊数と一致するようにしてください。
- 「書誌ヒット率」：言語・文字の区分ごとにサンプル調査をするなどして、所蔵登録の際の書誌ヒット率を記入してください。明確でない場合は、おおよそのヒット率を記入してください。

2.2. 応募方法

2.2.1. 応募の単位

機関単位で取り纏めて応募してください。ただし、特別な事情（組織再編があり、実質別機関であるなど）がある場合は参加組織（FA 単位）で別々に応募しても構いませんが、十分に機関内で調整を行ってください。

2.2.2. 事業計画書の様式と送付部数

(1) 様式

同封の計画書にご記入ください。ウェブサイト（<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>）からもファイル（MS-word 版）をダウンロードできます。

(2) 提出書類

下記の書類を 1 部送付してください。

- 平成 22 年度総合目録データベース遡及入力事業計画書（4 種）
- 事業計画を作成するにあたって参考にした資料（見積、前年度実績など）

(3) その他

事業計画書のレイアウトは変更しないでください。

2.3. 応募締切

応募締切は、以下のとおりとします。

- 平成 22 年 4 月 20 日（火）（当日必着，メール送付は 17:00 まで）

平成 22 年 4 月 27 日（火）に変更しました。

期限を過ぎた場合には受理できませんので、ご注意ください。

2.4. 送付

提出書類は、郵便、宅配便等により送付してください。

封筒の表面に赤字で、「総合目録データベース遡及入力事業 平成 22 年度応募書類在中」と明記してください。

あわせて事業計画書を電子メールでもお送りください。その場合は、メールの件名を「総合目録データベース遡及入力事業平成 22 年度応募」としてください。

送付先：〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課
図書館連携チーム NACSIS-CAT 担当
電子メール：catadm@nii.ac.jp

3. 採択

3.1. 採択数

若干数を予定しています。

3.2. 採択基準

採択にあたっては、以下の項目を考慮し総合的に判断して決定いたします。

- ・ 自己資金の有無
- ・ 機関全体の遡及計画
- ・ 遡及入力時の入力効率
- ・ NACSIS-ILL での利用効率

4. 事業の実施

「国立情報学研究所最先端学術情報基盤の構築を推進する事業の委託に関する要項（平成 22 年 3 月 11 日制定）」に基づく「平成 22 年度最先端学術情報基盤の構築推進委託事業に関する実施要領」により、本事業を実施します。

契約後の委託事業の実施にあたっては、この「実施要領」に従ってください。

4.1. 実施期間

始期は契約が締結された日とし、終期は平成 23 年 3 月 31 日（木）となります。

4.2. 契約形態

国立情報学研究所と実施機関との間において、単年度委託契約を締結します。

【契約の流れ】

委託契約の締結（国立情報学研究所 受託機関）

外注契約の締結（受託機関 業者）

国立情報学研究所へ外注契約書の写しを送付

仮払いの場合、委託費の請求（受託機関 国立情報学研究所）

事業実施

委託事業終了後、外注業者の納品書及び請求書の写し、ならびに業務完了報告書を提出

(受託機関 国立情報学研究所)

完了後支払いの場合、請求書の送付(受託機関 国立情報学研究所)

4.3. 経費

執行可能な経費は、以下のとおりです。

- ・ 遡及入力外注費

5. スケジュール

平成 22 年 4 月 20 日 (火)	事業計画書の提出締切
平成 22 年 5 月	採択通知
平成 22 年 5 月以降	委託契約手続(契約手続には、1~2 ヶ月程度要します)。 委託契約締結後、順次事業実施

6. 問い合わせ先

本件に関するご質問は、下記までお願いいたします。

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課

図書館連携チーム NACSIS-CAT 担当

電話：03-4212-2310

電子メール：catadm@nii.ac.jp

以上